

NEWS LETTER



京都教育大学
附属教育実践センター機構

Kyoto University of Education
Organization of Educational Research and Practice Centers

第5号(2011.12.12)

教育支援センター

Educational Support Center

<http://cert.kyokyo-u.ac.jp/>

「人権に基づく性教育」シリーズについて

教育支援センターでは、性を人権としてとらえ、より多様な性的幸福を達成するために、「人権に基づく性教育」シリーズを企画実施してきました。12月17日(土)には第4回のイベントを開催致しますが、これまでの3回について、簡単に報告致します。毎回、会場が満杯となり、この分野のニーズの高さが示されました。

※第1回 平成23年5月17日(火)

「HIV/エイズの基礎理解と社会運動 HIV/エイズの今を知る」 講師 PLANET代表 小田切孝子さん

小田切さんは、HIV/エイズの基礎を学生にもわかりやすく説明してくれました。感想でも「・・・性に関する教育を教育現場に導入できない国にも責任があると思うし、自信を持って教育できない教員にも問題がある。・・・自分のためにも生徒のためにも知らないことを知ろうと素直な探求心を持って、幅広い視点を身につけていきたいと思います。」とありました。

※第2回 平成23年6月14日(火)

「性教育のこれまでとこれから」～トラブルの克服から、より幸福な性へ～ 講師 当センター 関口久志

性的トラブルなどマイナスを、よりプラスの関係に変容する性教育とはどうあるべきかを、性教育の歴史も踏まえて話しました。感想でも「小・中・高と受けてきて、すごく危ない行為だと教えられてきました。今回、関口先生のお話を聞き、『ポジティブな性教育があっても良いのではないか』という言葉がすごく印象的でした。よりよい男女関係を築く中で、お互いの気持ちを素直に言える関係を作らないといけないなあと思いました。『性と生を肯定的に、事実・真実・現実で捉え、多様な個々人の幸福を実現する』ことを教員になった際には、生徒たちに伝えていきたいと思います」とありました。

※第3回 平成23年9月8日(木)

「障がい児・者と性教育」 講師 当センター 関口久志

本学附属特別支援学校と共催で、公開講座として実施しました。障がい者の性は、恋愛・結婚や生殖から排除されてきました。性的存在として自立するためには、障がい児への性教育の理解と青年期から性の面でも包括的支援による権利保障の必要があることが話されました。参加者からも「今後も是非、シリーズとして実践を聞きたい」という希望がありました。

なお、第4回の詳細は以下のようになっております。多くの方の参加をお待ちしています。

「人権に基づく性教育」シリーズ④ “性と生”について学ぶ

テーマ：性教育学活に即使える!! “性教育、小ネタ・ア・ラ・カルト”

日時：平成23年12月17日(土) 午前10時～12時

会場：キャンパスプラザ6階 京都教育大学サテライト教室

内容：第1部(10:00～11:20) “性教育、小ネタ・ア・ラ・カルト”

授業者 平木真由美先生(養護教諭) 他

性教育学活ですぐに使える実践を模擬授業形式で紹介します。

子どもたちが主体性を持って学ぶために考えた“小ネタ”をいくつか体験してみてください。

第2部(11:20～12:00) 性教育、実践を作るための“理論”

講師 当センター 関口久志

留学生と地域住民との交流プログラム



11月9日(水)には、「ドイツ・エルベ川に沿って～マイセンからザクセン・スイス地方まで」というテーマで、12月7日(水)には「ドイツ・ベルリンとシュワンドルフという町」というテーマで、アンドレアさんとユーピンさんにお話を伺いました。

11月には、風光明媚な川沿いの風景やドイツの料理や色々な種類があるビールについてお話いただきました。12月には、それぞれの町の特徴やドイツの家族で祝うクリスマスについて伺いました。

次回は、上海を紹介して頂く予定です。気軽にご参加下さいませ。



留学生交流演習室の board deco

教育支援センター1階にある留学生・地域交流演習室のホワイトボードに、本学幼児教育学科のみなさんが貼り絵をしていています。今回は、11月の壁紙と12月の壁紙を紹介します。

11月



12月



秋の紅葉、クリスマスと雪だるまで楽しそうな動物たちが、とてもかわいくて、交流室を明るくしてくれています。幼児教育学科のみなさん、いつもありがとうございます。

入退出自由の部屋ですので、お気軽にお越しいただき、月毎の季節にあった飾りを、ぜひご覧ください。

教育支援センター主催「教育について考える」シンポジウム/セミナー/ワークショップ等について

今後行われる教育支援センター主催「教育について考える」シンポジウム等です。多くの方の参加をお待ちしています。

○「映画と精神医学」

平成24年2月23日(木) 午後3時～午後5時 教育支援センター2階 教授スキル実習室

教育支援センター スタッフ

センター長(併)	水山 光春	075-644-8281	mizuyama@
教育実践連携部門	樋口とみ子	075-644-8337	tomiko@
実地教育部門	小林 稔	075-644-8229	mkoba98@
モラル・人権意識向上教育部門	関口 久志	075-644-8326	sekihisa@
特任教員(京都市教育委員会)	桶谷 守	075-644-8214	oketani@
特任教員(京都府教育委員会)	竹花 裕子	075-644-8216	yuko627@
事務補佐員 センター全般	杉本 恭子	075-644-8335	kyoko@
事務補佐員 地域支援推進室	河内真由美	075-644-8336	sien@
事務補佐員 留学生・地域交流演習室	(16時15分-17時15分) 鄭紫薇(月・火・木)	李琳(水・金)	月・木10時-13時、金12時-16時

TEL 075-644-8335 FAX 075-644-8339 E-mail cert@kyokyo-u.ac.jp

